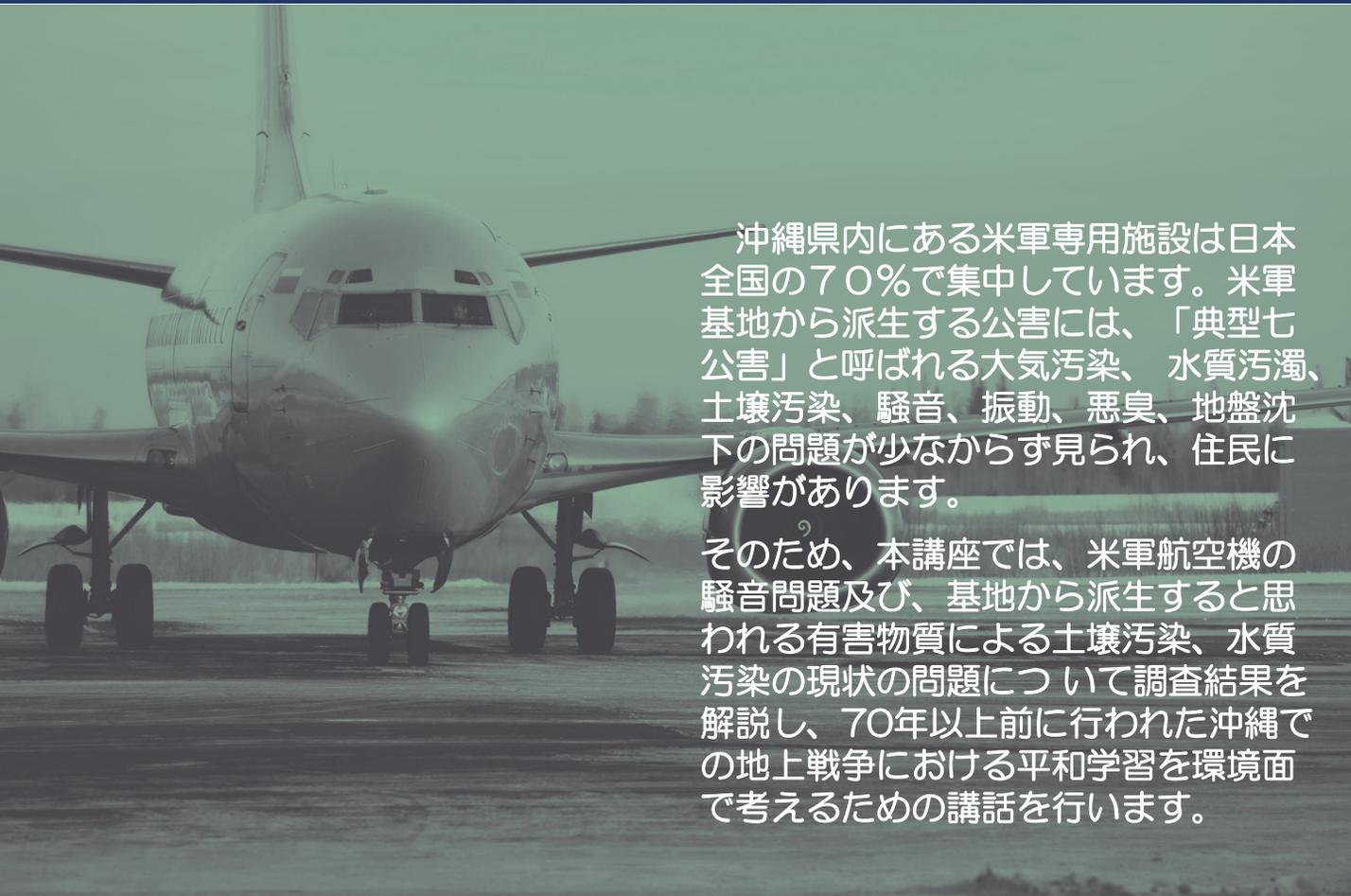




令和6年度琉球大学公開講座 「沖縄の公害問題で考える平和学習」



沖縄県内にある米軍専用施設は日本全国の70%で集中しています。米軍基地から派生する公害には、「典型七公害」と呼ばれる大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、悪臭、地盤沈下の問題が少なからず見られ、住民に影響があります。

そのため、本講座では、米軍航空機の騒音問題及び、基地から派生すると思われる有害物質による土壌汚染、水質汚染の現状の問題について調査結果を解説し、70年以上前に行われた沖縄での地上戦争における平和学習を環境面で考えるための講話を行います。

■受講料/2,720円（1人あたり）

■定員/50名

■日時/2024年7月20日（土）13:00~17:00

■場所/琉球大学工学部2号館小会議室

■講師/渡嘉敷 健（琉球大学工学部 准教授）

田代 豊（名桜大学 教授）

嘉良 謙太郎（沖縄タイムス社）

7/14(日)
×切

- ・お申込み後、受付完了のメールが届きます。受付完了メールが届かない場合は申込み担当窓口までご連絡ください。
- ・講義の3日前までに、所定の口座へ受講料をお振込ください。

【申込・講座詳細に関するお問い合わせ】

国立大学法人琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課
TEL: 098-895-8019（平日8:30~17:15）

<https://ercll.u-ryukyu.narayun.jp>



琉球大学公開講座予約サイト